

# 第4次 東区地域福祉活動計画

令和元年度～令和5年度

— 概要版 —

～誰もが住みよいまちづくり～  
ウエルカム東区！ つながり かかわり おもいやり











## 仕事をしている人とのつながりをつくります

### 関連する対応策：

地域住民というと、地域に「住んでいる人」ととらえがちですが、地域で「仕事をしている人」も地域住民としてとらえ、地域に根差した仕事をしているみなさんにつながる機会をつくり、地域福祉活動に参加してもらえるよう働きかけます。

## ボランティアや地域活動を表現できる機会をつくります

### 関連する対応策：

せっかくよい活動をしていても、周りに知られていないために、活動が広がらないことがあります。イベント的なものだけでなく、さまざまな機会を通じてボランティアや地域活動を表現できる場をつくり、活動を多くの人に知ってもらい、活動している人たち同志の交流や新たな出会い、発見を促します。

## 住民目線の情報提供をします

### 関連する対応策：

情報を得る手段は、口コミ、紙媒体、インターネットなど多岐にわたっています。情報を受け取る相手のことを考えて媒体、表現などを検討し、情報が必要な人に届くようにします。

## みんなの福祉活動を応援する財源を確保します

### 関連する対応策：

住民のみなさんが自主的に行う福祉活動を支える財源としては、赤い羽根共同募金の配分金が活用されていますが、年々実績が減っていて、このままでは必要な財源が確保できず、これまで続けてきた行事や事業ができなくなる恐れがあります。共同募金運動の趣旨や配分金の用途をよく知ってもらい、多くのみなさんに運動に参加してもらえるよう呼びかけます。

## ウエルカム東区！誰もが気軽に参加できる機会をつくります

### 関連する対応策：

東区ではマンションの新築などにより人口が増えていて、転入者の方、外国人の方も多くなりました

## みんつく(みんなで作ろうわがまちひがし)による 推進と評価

各年度にどの実施項目をいつ、どこまで実施するかというところまでは計画策定段階では決めずに、社協の事業計画などとも整合性を取りながら、各年度、どの事業に取り組むべきかをその都度確認し合いながら推進、評価をしていきます。

年に2回程度、みんつくメンバー、学識経験者、事務局で推進・評価に関する会議を開催し、年度始めに1年間で取り組む事項を決め、年度末に、活動報告と活動のふりかえりとともに、評価を行います。評価にあたっては、みんつくメンバーによるふりかえり(自己評価)、当事者による評価(イベントであれば、イベント参加者のアンケートなど)、学識経験者や関係者による評価(第三者評価)など、数字で示せるところは数字で示しつつ、可能な限り多面的で質的、記述的な評価を行います。

## みんつくメンバー大募集!

東区内に在住、在学、在勤(仕事をしている)方で、活動計画に興味・関心がある方、一緒に活動してみたいという方は、ぜひ社会福祉協議会までお問い合わせください。

### 社会福祉法人 名古屋市東区社会福祉協議会

〒461-0001 名古屋市東区泉二丁目28番5号 高岳げんき館

電話 932-8204 FAX 932-9311

H P <http://www.higashi-fukushi.com/>

E-MAIL [higashiVC@nagoya-shakyo.or.jp](mailto:higashiVC@nagoya-shakyo.or.jp)

## Twitterで 最新情報をチェック!

区内の地域活動やイベントなど楽しい情報をお届けします。  
東区社協のホームページから、ぜひご覧ください!

※右のQRコードを読み込んでみてね!

